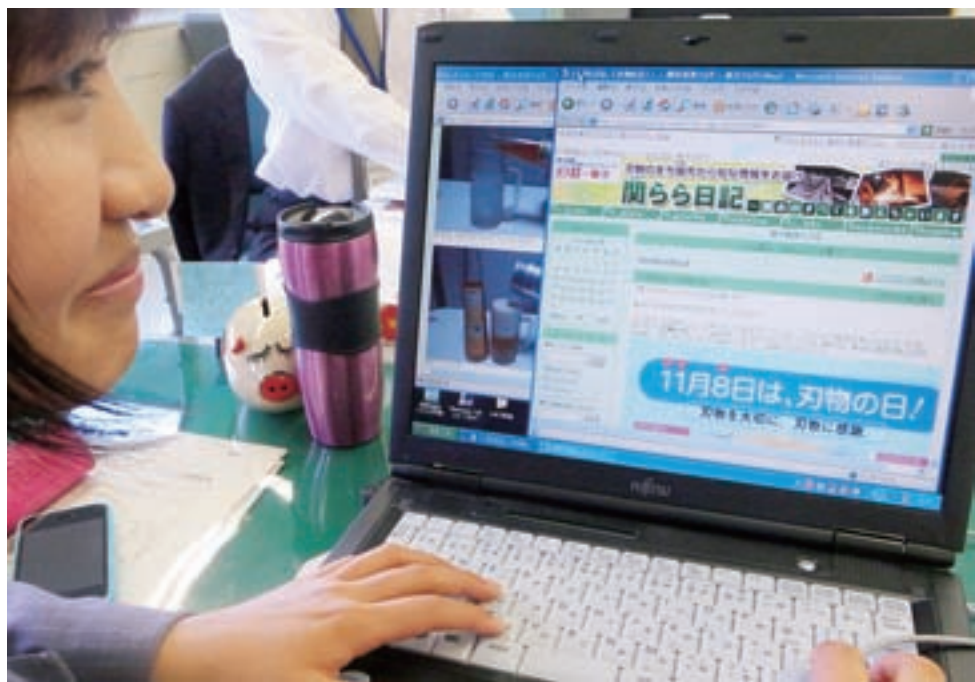


## 「関らら日記」 で検索！



市職員約150人が順番で毎日更新するブログ「関らら日記」が、楽天株式会社と連携している全国の自治体が管理運営する「ご当地ブログ」の11月中のアクセスランキングで、全国1位に輝きました。ブログには、

観光・イベント情報だけでなく、職員お気に入りのお店やっておきのいい話など、さまざまな話題がごっくばらんに書かれています。まだ見たことがない皆さん、ぜひ一度「関らら日記」と検索し、クリックを。

## あんな事、こんな事



### 新たな真冬の祭典

冬になると毎年市内のあちらこちらで見られる、暗闇を明るく照らすイルミネーション。それを一堂に集めたコンテストが、市役所南の市民広場で初めて開催されました。市内の高校吹奏楽部によるコンサートなどもあり、イベントを盛り上げました。数々の光が美しくきらめくトンネルやツリーなどによる幻想的な世界に、多くの来場者は目を楽しませていました。

### 伝統の鼓笛で心も引き継ぎ

安桜小学校で、30年以上続く伝統の鼓笛の引き継ぎ終了式がありました。6年生・5年生は、児童同士の「師匠」「弟子」の関係で個別指導により練習を進めてきました。師匠は優しく相手を思いやり、弟子は真剣に取り組み、お互いに教え教わる喜びを感じてきました。これまで守り築き上げられた伝統の鼓笛。演奏だけでなく「心」も受け継がれました。





## 木にそれぞれの感性を表現

江戸時代に独創的な仏像を彫ったことで知られる円空のゆかりの地にちなんで、今年で5回目となる「全国子ども木の造形作品コンクール展」が関市文化会館で開催されました。子どもならではの発想、木のもつ色や形の面白さを考えて表現した、個性あふれる意外な作品など、全国各地から子どもらしさにあふれた作品が数多く集められ、来場者を驚かせました。

## 新年の準備にしめ飾り

お正月を前に、武芸八幡宮で恒例のしめ縄づくりがあり、地元の高齢者から小学生までの3世代が集まりました。わらは穂が出る前の稲を刈り取り、干して乾燥させたもの。青々としたわらの素朴な香りが漂う作業場で、児童らは手ほどきを受けながら、一つ一つ丁寧に編みこんでいきました。家族が健康で幸せに暮らせるよう願いを込めて、作業に打ち込みました。



## わくわくミルク教室

牛乳をテーマにした食育教室が旭ヶ丘小学校で初めて開かれました。関牛乳(観音前)の社員と県農業大学校(可児市)の生徒が牛乳ができるまでの工程を詳しく説明。その後、児童は子牛にミルクを与えたり、聴診器で心音を聞いたりして牛と実際にふれあう体験をしました。また、作り方で違いのある牛乳を飲み比べ、味を確かめました。

## 災害現場の状況を把握しよう

災害医療の現状と問題点を知らせてもらう講演会が開かれ、岐阜大学大学院の小倉真治教授が、災害時の医療現場の現実を話しました。大規模な地震が起きた場合、医療機関にたどり着けたとしても、いつもと同じように治療が受けられるわけではないこと、有事の際の危機管理を市民自らが考えなければならないことを呼びかけました。



## こぼれ話



わかさ・プラザ南側の調整池がバスケットコート(スリー・オン・スリー)とテニスコート(壁打ち)に様変わりしました。

このバスケットコートは、ジュニア用(小学生以下)と一般用(中学生以上)の2面があり、バスケットゴールまでの高さが違うほか、コートの形も違って、FIBA(国際バスケットボール連盟)の2010年ルール改正に対応しています。

調整池を有効利用したこれらのコートは12月29日～1月3日を除いて無料で使えます。使用時間は午前9

時～午後4時30分。スポーツ振興課(総合体育館内)の窓口で申し込んでください。体育館の休館日は、市役所5階の総務管財課で受け付けます。

現在はバスケットボールとテニスが同時に使えませんが、今後、仕切りのネットを張る予定だそうです。ダンクシュートは、バスケットゴールやバックボードが壊れる原因になるのでやめてください。

また、市役所側の調整池にもテニスコート(壁打ちでない普通のコート)がありますので、そちらもご利用ください。